

佛教大学広報誌

B-ism

佛教大学

No.17

B-ism

No.17

発行日

2018年(平成30年)12月20日

発行者

田中 典彦

編集者

広報委員会

編集・発行

佛教大学広報課

〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町96

TEL 075-491-2141(代表)

www.bukkyo-u.ac.jp/

撮影場所 紫野キャンパス

巻頭特集 | スペシャル鼎談

2 なぜ本は、読んでももらえないのか。

社会学部 現代社会学科
香西 豊子 准教授

15 Listen UP BOG訪問

6 「ビックアップ授業」

日本文学科編

12 クラブ・サークル見聞録

弓道部
放送局

16 hot TOPICS、大学の動向

8 学生編集室の窓

文学部 日本文学科
濱田 泰彦 准教授

10 田・「」 研究報告

13 Favorite「先生のお気に入り」

仏教学部 仏教学科
曾和 義宏 教授

21 BOOK Information 教員著書紹介

科学実験教室で「わくわく」！
「わくわく研究室」

14 輝きClose Up 活躍する学生たち

22 B-Information みんなの掲示板

なぜ本は、読んでももらえないのか。

読書好きによるオタク的愛読のススメ

佛教大学名誉教授

坪内 稔典

|| 司会進行

詩人

山本 純子

教育学部 教育学科講師

青砥 弘幸

11月某日。佛教大学紫野キャンパスにほど近いところにある大垣書店本店に、予定していた今回のテーマ「日本語の魅力」について語る、言葉のスペシャリストが集った。ただ、テーマに沿った話題にとどまらず、一方的な推奨に陥りがちな読書論や言語論にも石を投じるクロストークに。本学の「小学生俳句大賞」の審査員を務める各人の、本や言葉に対する想いの丈をお聴きいただきたい。

活字の本には薦める価値がある？

坪内 稔典 (以下、坪内)

大学生をはじめ若者の読書離れが言われて久しいですが、まずは子ども頃の読書体験からお聞かせください。私はカバヤキラムルのおまけ「カバヤキラムル」が読書の原点です。

山本 純子 (以下、山本)

小学校の頃に夢中になったのが、世界児童文学全集です。印象的だったのは『アラビアンナイト』。物語の面白さに魅了されました。青砥 弘幸 (以下、青砥)

幼少期の余暇は読書と共にありました。家にある本はもちろん、図書館でも興

味を持っては片っ端から読んでいましたね。衝撃を受けたのは、大学生の時に読んだ重松清さんの『ナイフ』です。価値観を揺さぶられる体験をしました。坪内 お二人とも本と親しむ環境が最初からあったわけですね。一方で現代の若者はそういった環境に浴していないのか、私がゼミ生を対象に行った調査でも1年間の本の購入費用が平均わずか500円余り。部屋に本棚がないという学生も珍しくない。驚きの実状がある反面、音楽や映画、テレビ、マンガ、ゲーム、インターネットなど本に代わる娯楽やメディアがたくさんある現代において、果た



坪内 稔典 (つぼうち・としのり)

1944年愛媛県生まれ。立命館大学大学院修了。俳人、京都教育大学名誉教授、佛教大学名誉教授。2010年『モーロク俳句ますます盛んー俳句百年の遊び』(岩波書店)で第13回桑原武夫芸賞を受賞。主な著書に『季語集』『神崎ふ子親の俳句作法』『俳人漱石』(岩波書店)『子規のココア・漱石のカステラ』(NHK出版)など、句集には『月光の音』(毎日新聞社)『水のかたまり』(ふらんす堂)など、多数。「小学生のための俳句入門 君もあなたもハイキング」(くもん出版、編集協力・佛教大学)の監修を務める。

山本 純子 (やまもと・じゅんこ)

1957年石川県生まれ。筑波大学卒業。京都教育大学大学院修了。詩人。詩集『あまのかつ』(花神社)で、第55回H氏賞受賞。日本現代詩人会会員。俳句グループ「船団の会」会員。鬼貫青春俳句大賞選考委員も務める。2018年10月、詩集『きつねうどんをたべるとき』(ふらんす堂)を発行。

青砥 弘幸 (あおと・ひろゆき)

1981年岡山県生まれ。広島大学卒業、広島大学大学院教育学研究科修士課程修了。同博士課程修了。博士(教育学)。小学校、中学校講師、就実大学専任講師を経て、2014年より佛教大学専任講師。博士論文の題目は「国語科教育改善のための「教育ユーモア」研究」(2011)。



を愛読した経験があります。
青砥 気軽に本を手に取りれるような環境を用意する必要もありますね。私の授業では、ゼミ生に面白かった本の紹介をしてもらうのですが、その本は可能な限り私が購入して研究室に置くようにしています。自由に持ち出しOKにしているのですが、借りて帰る学生が最近ようやく増えてきましたね。

坪内 我々はゲーム好き、アニメ好きの人たちと同じように、本が好きな読書オタクに過ぎないのではないのでしょうか。にもかかわらず、読書を教育的で高尚な文化だと位置付けて敷居を

高くしてしまっている。それが拒否反応を生んだ要因ではないかと思うんです。楽しいから読んでいる、かっこいいから読んでいるというようなオタク的な読書法を見せることで、読書嫌いに対して前向きな共感を呼び起こせるのではないかと考えています。

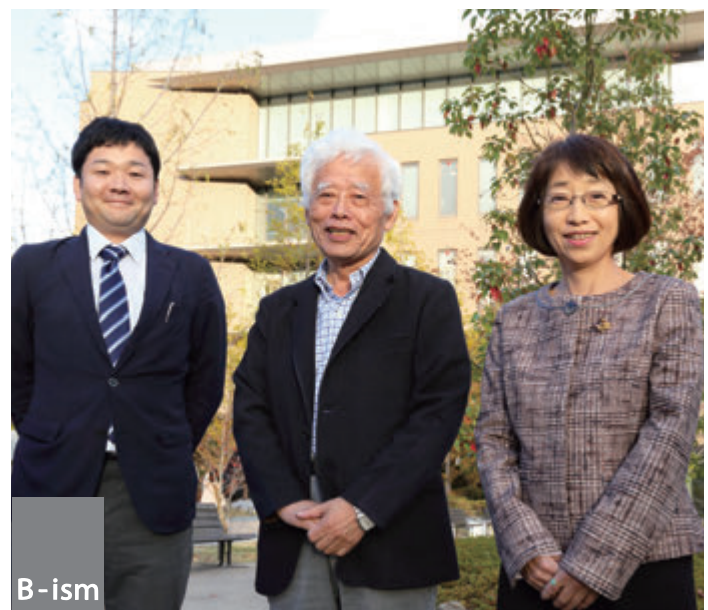
青砥 読書は構えてするよなものではないということですね。確かに我々は戦略的に読ませようとしている節があります。

山本 読書オタクが嬉々として読んでいる姿を見せれ

ば、すんなりと受け入れてくれるかもしれませんね。

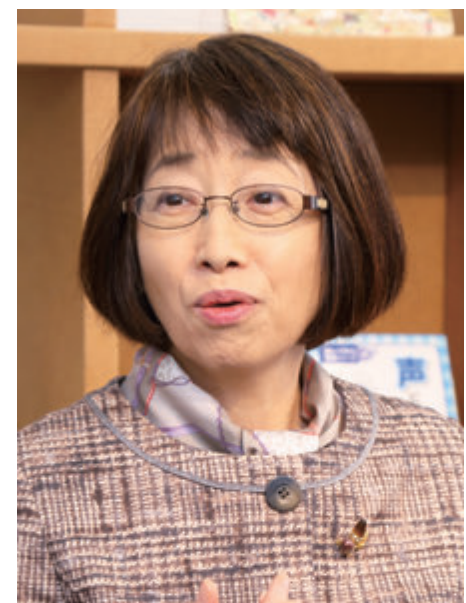
坪内 言葉についても同じで、日本の国語教育では「言葉を学んで伝える力を養おう」と謳って、言葉を単なるコミュニケーションの道具として扱う傾向にある。オタクは道具には夢中になりません。言葉の魅力は、山本先生であれば詩のリズムや豊かな表現、青砥先生であればユーモアといった付加価値にある。それがオタクを生む要素だと思っつのです。

山本 私の詩のベースも



B-ism

2018 December 3人が選考委員を務める「第12回佛教大学小学生俳句大賞」の作品を募集しています。詳しくは



ユーモアです。多くの人に喜んでもらえるユーモラスで楽しい作品から、皆さんに言葉の魅力を感じてもらえたら嬉しいですね。

青砥 坪内先生がおっしゃるように、私も若者に読書を強要する必要はないと思います。各々自分の好きな分野のオタクになればいい。ただ、私自身が読書

オタク、言葉オタクである以上、その魅力を知ってもらいたい、好きになってもらいたいという願望があります。本や言葉との出合いの場を作っていきたいですね。

坪内 自然に本や言葉と馴染む機会創出が大事ですね。お二方、本日はありがとうございました。

佛教大学 小学生俳句 で検索



して活字を読む行為に、推奨するだけの価値があるのかという疑問があります。

山本 絵や音が伴うマンガやテレビは自分で想像する楽しみが少なく、一方活字の本は、目の前にあるのは文字と行間だけなので、読み進めながらイメージを膨らませられる楽しさがあります。

青砥 言葉そのものについて向き合えるのは、やはり活字の本ではないのでしょうか。言葉を学んだり、言葉を通して想像力を養う意味において、本は大切なメディアです。

言葉を知らない世界は、のっぺらぼう

坪内 では、言葉の大切さということについてもお聞きしたい。まず、学校で言

葉や国語を学ぶ意義はどこにあると思われませんか？

山本 選び抜かれた言葉を提示し続けるという点ではないでしょうか。研ぎ澄まされた日本語を修得することで、俗な日本語やネット上の猥雑な表現を意識から排除したり、謂れない中傷に対しても抗うことができるのではないかと期待しています。

青砥 社会で求められる言語技術を身につけるという大前提が、国語教育にはあります。ただ、究極的には言葉と向き合う時間、言葉

の価値を見つけようとする時間だと思っています。

坪内 人間が事物を認識できるのは言葉があるからですよ。これは絵本である「と理解できるのは、「絵本」という言葉を知っているからであって、知らなければただの「のっぺらぼう」になってしまふ。言葉は生きる上で基本となるものだと思います。

青砥 確かに持つ言葉の数が増えれば増えるほど、世界は色鮮やかに、クリアに見えるようになりますね。

佛教大学のカリキュラムが変わります。

1年次に「日本語表現」を通して大学での学びの基盤をつくる

佛教大学では2019年度から新たなカリキュラムを導入します。その一つとして、「専門学修のための日本語表現」。1年次に少人数のゼミ形式で、レポート作成やプレゼンテーションを体験しながら、大学での授業の進め方や大学での学びの基盤となるアカデミックな日本語の表現力を身につけ、「佛教大学でどう学ぶのか」を掘り下げ、目標を立てて4年間の基礎をつくります。

共感を呼ぶのはオタク的な読書法

坪内 そういった理由で、我々国語教師は「たくさん言葉を身につけよう」「そのために本を読みなさい」と指導するわけですが、若者には響かない。周囲にたくさん本はあるのに、読まないし手にも取らない。そんな人と本をどう結び付

ければいいのでしょうか？

山本 自分で見つけて欲しいというのが本音ですが、友人、恋人、先生といった周りの人間から薦めてもらうというのが現実的ではないでしょうか。私も教師時代に生徒に薦められた「ピブリア古書堂の事件手帖」

今日の授業
「日本文学特講 近世1A」

平安初期の才人・小野篁の
キャラ設定



この日の授業は「小野篁説話の〈コミカライズ〉(1) 一江口夏実『鬼灯の冷徹』を読む」。2011年から『週刊モーニング』で連載を開始し、アニメ化もされた。地獄を舞台にしたほんわか&ブラックユーモアの作風で人気だ。授業の主役である平安初期の才人・小野篁のキャラ設定は「反骨精神がある」「学力が高い」「背が高い」など盛りだくさん。

「このように複数の“色”が設定された篁に対し、江口さんは『お前はどれだけ美味しいキャラ設定なんだ』と締めています。これは古典文学を享受する上で、非常に大切なメッセージです。古典文学には著作権がありませんから、それぞれ自由にアレンジしてもOKです。『鬼灯の冷徹』のコミカライズを可能にしたのも、古典作品に対する自由自在で奔放な解釈の産物と言えます。中学時代から落語好きの濱田准教授ならではの噺家風の口調や、時には深夜のラジオDJ風で学生たちに古典文学の魅力を伝えている。

文学部3年生の寺田有寿(ゆず)さんは「題材的にも面白いですし、実際に分かりやすいです。先生の話し方もそうですが、授業が楽しいです」。同じく文学部3年生で国語教員を志望している原田七緒さんは「アニメや漫画を使った授業は珍しく、古典と近代文学を融合して学べるのが面白いです」と笑顔を見せた。

授業終了後、「2つの問いかけ」の答え合わせが始まった。「解答した学生の大半は正解でした」と、先生は納得の表情を浮かべた。

教室には古典文学のコミカライズ、アレンジ作品を楽しむ受講生と、受講生の反応を楽しむ濱田准教授がいた。



での発表を経て、講義に採り入れられた。「古典文学の読者の減少を嘆いていても始まりません。私はむしろ『古典文学は消滅するの。出来るものならやってみろ』という気持ち強いんです。なぜなら、

新しい作品が誕生する背景には古典文学の存在が不可欠だからです」と語る。

「日本文学特講(近世)1A」。教材は古典文学を題材とするアニメや漫画、時には男色をテーマにし

たものまで多岐に渡る。受講している学生はもとより、学内でも「変わった授業をしている」「難解な古典文学への見方が変わった」「問いかけが面白い」などの評判を呼び、受講外学生が出席することも多いという。「なぜ古典文学が現代まで読み継がれてきたのか。実は私たちの生活にも密接していることに気付くことで、学生にはコミカライズやアレンジを通じて、様々な角度から古典文学の面白さを学んで欲しいですね」。



古典文学を消滅できるのか?!
コミカライズ、アレンジを通じて
古典文学の実体に迫る

井原西鶴を研究する濱田泰彦准教授は、「あの手この手」で古典文学の秘めたるポテンシャルをクローズアップしている。

文学部 日本文学科 准教授
濱田 泰彦



濱田 泰彦 (はまだ やすひこ) 1977年、兵庫県宝塚市出身。神戸大学大学院文学研究科国文学専攻修士課程修了、大阪大学大学院文学研究科文化表現論講座博士後期課程修了。研究課題は井原西鶴の浮世草子作品、近世文学作品における「教訓」の歴史。「日本近世文学会」「大阪俳文学研究会」「京都近世小説研究会」に所属。「『世間親仁形気』(祝言)の方法―「老を楽しむ果報親父」の『文正草子』利用をめぐる―」(『京都語文』第23号、2016年11月)、「『色里三所世帯』の再検討―「天子」を真似る外右衛門―」(『鯉城往来』第19号、2016年12月)など。共著に『武家義理物語』(三弥井書店、2018年)等がある。



木曜日の3限目に「日本文学特講(近世)1A」が開講されている。成立時の内容とは異なって伝達されがちな古典文学作品は、伝説化・パロディ・コミカライズ・キャラクタライズされた新たな作品を生み出す土壌となっている。濱田准教授は授業の目的を「古典文学作品のコミカライズを可能にする手法を学習し、現代のコミカライズの手法に類似することを理解し、また、現代社会における古典文学の意義を再考することです」と明かす。

先週の振り返りから始まった授業は、大型スクリーンでのアニメ視聴へと移る。この日の題材は『鬼灯の冷徹』(第弐期第五話「小野篁」)。江口夏実による、地獄の住人たちが繰り広げるブラックコメディ漫画だ。約60人の受講生は興味深そうにスクリーンを眺めている。アニメ視聴が終わると同時に、濱田准教授は2つの問いを投げかけた。『鬼灯の冷徹』はアレンジに気付かなくても楽しめるか、気付く方が楽しめるか。その理由をあわせて述べてください。「今回見た作品はアレンジが加えられすぎて矛盾が生じています。その矛盾とは何か」と。



活動紹介



■ わくけん 実験教室①
 ヴァンデグラフ起電機を利用して、雷を発生させました。パチッという音とともに、目の前で雷の筋が見え、子どもたちから歓声が上がりました。この他にも、塩ビパイプをティッシュペーパーで擦り、静電気を起こしアルミ箔の貼ったブラコップにかざし、静電気をためたりしました。



■ わくけん 実験教室②
 空気砲による実験を行いました。自らの手で白い煙の塊を扱うことができるので、子どもたちに人気の企画の一つになっています。空気砲が発射される度に子どもの歓声が上がりました。科学の力を使って不思議な現象を導き出すこの実験は視覚的にも分かりやすく、教える立場の私たちもつい楽しくなってきてしまいま



■ 花まつり
 お釈迦様のお生まれになった日（4月8日）を祝う「花まつり」を、佛教大学四条センターにて開催しています。甘茶供養の後、子どもと大人向けに科学教室を実施しました。（2017年は人工いくら作り・2018年は化石のレプリカ作り）



■ 熊本地震復興支援
 去年のクリスマスには復興支援ボランティアとして熊本で出張科学教室を行いました。仮設住宅に住んでいる子どもを対象に人工いくらを作りました。子どもたちだけでなく、大人の方にも楽しんで参加してもらうことができました。



■ 北野商店街夏祭り
 北野商店街の夏祭りに参加しました。内容は、以前行った際に子どもたちから人気のあった「スライム作り」と「顕微鏡を使って玉ねぎの細胞を見てみよう」というものでした。参加にあたり、商店街の方と話し合いをする中で交流が深まりました。これからのわくわく研究室の発展に繋がればいいと思います。



■ 学まちコラボ事業
 わくわく研究室の「子ども科学教室」が2017、2018年と2年続けて、「学まちコラボ事業」※に認定されました。
 ※「学まちコラボ事業」とは、京都市と公益財団法人大学コンソーシアム京都が協働して運営する助成事業。



■ 北野地域まちづくり協議会
 北野商店街地域で活動されている団体の方々との今後の活動について話し合っています。協議会には月に一度参加をし、地域の方からのニーズを受け、科学教室を実施したいと考えています。



佛大 BUTSUDAI
 科学実験教室で「わくわく」!

先生からの一言

わくわく研究室では子どもたちの笑顔と歓声があふれます。学生たちも充実感と満足感が顔がほころびます。そんな学生の姿を見るのが心とほころびるときです。
 科学教室「わくわく研究室」は、学生が主体者となり企画・運営・指導しています。実は指導者としての資質・能力の向上、理科指導への自信の向上、理科実験・観察技能の向上にもつながっており、良い取り組みとなっています。
 教育学部教育学科准教授 平田豊誠

メンバーから一言



教育学部
 教育学科4年生
 井上一終

わくわく研究室では、子どもの理科に対する興味関心を抱くきっかけ作りや居場所づくり、また教員を目指す我々学生のスキル向上が可能です。昔から教師を目指していた私は子どもが好きで、この活動をとっても魅力に感じました。大学のHPや広報誌、新聞(日本経済新聞、読売新聞)などで紹介され、家族が活躍を喜んでくれていたのもうれしかったです。これからもよりよい活動ができるように全員で協力して頑張りたいと思います。

なうな掌話 その二十二

「理科準備室」

わくわく研究室4年生の大島です。私達は紫野キャンパス1号館5階の理科準備室でいつも活動の準備をしています。この理科準備室で次回の活動内容を相談したり、当日の試作をしたり、チラシをつくったりしています。参加して下さる皆さんが「わくわく」することを目標に、今日も私たちは理科準備室で試行錯誤しています。



編集後記

今回、学生編集ページを担当することになり、今までの自分たちの活動を振り返ることができました。科学教室を行う中で、子どもたちのわくわくした顔を見ることができた瞬間がやはり一番嬉しく感じます。子どもたちに常に新しいわくわくを提供できるようこれからも頑張っています。



「外れ値」こそ、時代の本質に迫る鍵

民俗学・社会学・歴史学の境界領域を研究し、新たな視点を得る
社会学部 現代社会学科 准教授 香西 豊子



現象の本質は何か——。「臨床社会学」「カウンセリング論」「医療社会学」、そしてゼミを展開する香西豊子先生は、世に出る医療関連の報道の在り方や社会の成り立ちについて研究している。フィールドワークを重視し、“ミス”に思われるようなデータを紐解き、様々な視点を養うことで見える本質を追い求めている。

ときに自覚的にときに無自覚にかいくくりつつ暮らしているわけです。(後略)とある。解釈が膨大な「体」、医学用語の「人体」、文学的な「肉体」を統合した、学術的かつ使いやすい「身体」という言葉にあえてメッセージを込めている。

「外れ値」の扱われ方は時代を映す鏡

研究課題に「身体の視覚化と社会現象」「身体の数値化と社会現象」「医療における「外れ値」の事例研究」。「現代思想」1090号、2015年2月)、「予防接種という「衛生」—種痘の歴史の反照から」(『現代思想』38巻3号、2010年3月)、「医説のなかの八丈島—痘瘡の縁どる近世日本の外証」(『思想』1025号、2009年9月)、「アイヌはなぜ『山に逃げた』か?—幕末蝦夷地における「我が国最初の強制種痘」の興行」(『思想』1017号、2009年1月)、「流通する人体—献体・献血・臓器提供の歴史」(勁草書房、2007年7月)。

て」と笑顔で話す。佛教大学HPの教員紹介メッセージには「わたしたちが普段、何げなく生きていく身体(からだ)。この身体には、しかし、目には見えない社会の「決まりごと」がさまざまに絡みついています。わたしたちは、それら「決まりごと」の網の目を、



痘瘡(天然痘)の特効薬、一角(ユニコーン)【江戸後期】

トが揃う「オシャレエリア」に長針が10分進んだ壁時計。自身の城でもある研究室で、香西先生は「専門分野は医療社会学です。研究方法は民俗学と社会学と歴史学をミックスしたような感じですね。チョコレートは私も好きですが、学生が憩える場になればと思います。

民俗学・社会学・歴史学から身体(からだ)に迫る

『社会調査のウソ』『現代社会のゆらぎとリスク』『柳田国男と事件の記録』『日本人Vの境界』…。多岐に渡る「お堅い書籍」で埋め尽くされた西壁の本棚とは対照的に、色鮮やかなティーセットとチョコレート

をどう扱うかに、社会のロジックの揺れ動きが見えます。江戸時代末期には、現在の北海道で日本で最初の強制的な予防接種が行われました。端にある「外れ値」をどう扱うかが、実はその時代の本質を表わしています。香西先生は社会の成り立つ経緯を、境界的な事例から捉えようとしている。

者として名を馳せる小松和彦先生のゼミでフィールドワークの魅力に触れた。日本三大裸祭りのひとつで、国の重要無形民俗文化財指定ならびにユネスコの無形文化遺産にも登録されている「古川祭り」を調査するため、岐阜県古城郡古川町(現飛騨市)へ赴いた。「準備段階から町の人に話を聞いたり、後継者不足の原因などを調査したりしました。ただ、『本音は飲んでる時に出る』との小松先生の教えに従い、みんな飲んでくれた記憶も(笑)。

私が生まれ育った中国山地の山あいも、実は非常に豊富に民俗が遺っていたのだと香西先生。その後も全国各地を巡り、見聞を広めた。社会学研究の原点は一冊の本との出会いだったとのこと。ある一家心中事件をめぐって生み出されたいくつかの言説を基に、社会記述の在り方に照準を当てた『柳田国男と事件の記録』。

「私たちが見せられている現実が、実はこのように成り立っているのだと、1ページごとにスリリングに描写されていました。世に出る報道の成立過程など、

民俗学も深く絡んでいました」と振り返る。大学卒業後、著者である内田隆三教授がいる東京大学大学院へと進学した。

発見の喜びは、つまり自分の偏見に気付く喜び

香西先生は難解なテーマを実生活で役立つ知識にアレンジして学生に教えている。「お堅い書籍」にさりげなく置かれた、産婦人科を舞台にした漫画『コウノドリ』も「オシャレエリア」も、学生に少しでも学問に興味を抱いてもらいたいから。「世代間ギャップは、い

つの時代にもあるので、良いか悪いかの検証には数年かかるでしょう。ただ、ネット検索に慣れているからか、瞬時に答えを求める傾向にあります。しかし、そうして得られる答えが、本当に答えなのかを、常に疑ってかかることが大切ですよ」と言う。「学問を通じて新たな視点が得られます。発見の喜びは、自分が偏見を持っていたことの発見であり、そこが奥深く楽しいですね。民俗学・社会学・歴史学の境界領域で、香西先生は現象の本質を追い求めている。



痘瘡神(天然痘)を追いやる牛痘児(予防接種)【江戸末期】

学問の世界へいざなってくれた恩師との出会いと一冊の本

英語教員を目指していた大阪大学文学部時代に、民俗学と社会学への扉を開けた。文化人類学者、民俗学



香西 豊子 (こうざい とよこ)

岡山県出身。東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻博士課程単位取得退学。博士(学術・東京大学)。研究課題は「身体の視覚化と社会現象」「身体の数値化と社会現象」「医療における「外れ値」の事例研究」。日本保健医療社会学会、日本科学史学会、日本生命倫理学会所属。主な著書・論文に「京水補遺—鶴外の生きた湊滅の医学思想」(『思想』1090号、2015年2月)、「予防接種という「衛生」—種痘の歴史の反照から」(『現代思想』38巻3号、2010年3月)、「医説のなかの八丈島—痘瘡の縁どる近世日本の外証」(『思想』1025号、2009年9月)、「アイヌはなぜ『山に逃げた』か?—幕末蝦夷地における「我が国最初の強制種痘」の興行」(『思想』1017号、2009年1月)、「流通する人体—献体・献血・臓器提供の歴史」(勁草書房、2007年7月)。



曾和 義宏(そわ よしひろ)

1970年兵庫県出身。1993年佛教学部仏教学科卒業、佛教学部大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学。佛教学部人文学科専任講師、同仏教学部仏教学科准教授を経て現職。専門分野は「浄土学」「中国浄土教」、研究課題は「中国仏教における仏身仏土論の展開」、所属学会は「日本印度学佛教学会」「日本佛教学会」など。主な著書「論文として『五十五箇条伝目の相伝次第について』(『浄土宗学研究』43号、2017年3月)、「『三縁』の成立について」(『仏教学部論集』100号、2016年3月)、「『大乗大義章』における仏身論」(『浄土宗学研究』36号、2010年3月)、「道綽の仏身仏土論の特異性」(山喜房佛書林、『高橋弘次先生古稀記念論集 浄土学仏教学論叢』、2004年11月)。

先生のお気に入り favorite

第十六回 仏教学部 仏教学科 教授
曾和 義宏 先生の巻

あとがき(まえがき)

先生のお気に入り、本のおとがき(まえがき)です。研究書はもとより、小説、評論、漫画や単行本、雑誌などジャンルや形態を問わず、本文以外にも本に書かれている文章に目を通しています。カバーの裏に書かれている著者近況や、本の帯に書かれた推薦文・キャッチコピーなども読んでいます。研究書であれば、書かれた先生が「いつ、どこで、誰からこのようなことを学び、何がきっかけでその研究を志されたのか。また研究分野を変更されていたら、そうせざるを得なくなった理由」など非常に興味深いです。筆者・著者・作者の人物像や思いが見えてきます。

あとがきが、私に気付きを与えてくれたこともあり、私に気付かずに受講させていた、中国仏教史研究の泰斗である牧田諦亮先生が書かれた、『浄土仏教の思想 第四巻』のあとがきです。私は中国の浄土教や仏教を研究していますが、中国浄土教を日本の浄土教(浄土宗)というフィルターを通して見ていたこともあり、牧田先生のあとがき



著者の生の姿が垣間見える

私の先生のお気に入りは、本の「あとがき(まえがき)」です。研究書はもとより、小説、評論、漫画や単行本、雑誌などジャンルや形態を問わず、本文以外にも本に書かれている文章に目を通しています。カバーの裏に書かれている著者近況や、本の帯に書かれた推薦文・キャッチコピーなども読んでいます。研究書であれば、書かれた先生が「いつ、どこで、誰からこのようなことを学び、何がきっかけでその研究を志されたのか。また研究分野を変更されていたら、そうせざるを得なくなった理由」など非常に興味深いです。筆者・著者・作者の人物像や思いが見えてきます。

特に興味深いのは本を書くことになった経緯が詳細に書かれていることです。同じ学部の先生が書かれた研究書のあとがきですが、その研究をされている時に、間近に接していたこともあり、「ここに書かれているエピソードはあの時の話だ」と、私の記憶している印象的な姿とあとがきの内容とがリンクして、当時を思い出し、とても感銘を受けました。

また、雑誌に掲載されている広告などにも目を通します。書店で、目次を読んで購入を決める方も多いかと思いますが、私はまえがき、あとがきにも目を通し、購入するか判断することもあります。

時代の流れでしょうか。最近は電子書籍が台頭してきましたが、電子書籍には本文以外の内容が掲載されていないことも多いです。便利な時代ではありますが、様々な視点を養う意味では寂しさもあります。表があつたら裏があるように、本文が表なら、あとがきやまえがきなどは裏になるでしょうが、裏にも面白いことがあり、著者の生の姿を垣間見ることが出来ます。

B-ism

2018 December

Hello!!

クラブ・サークル見聞録

彼は

「やさしい監督」「楽しいメンバー」「こだわりの活動内容や伝統」など、佛教学部のクラブ、サークルといった課外活動団体の彼は(あれこれ)を部員が自ら紹介、語ってくれます。

弓道部



「鉄心肝」で成長！
女子は2部昇格で1部への道を作る

歴史学部歴史学科4年生 男子主将 安原 郁矢さん
女子主将 平岩 彩花さん

男子14人、女子10人の体育会弓道部は、紫野キャンパス学生会館「鹿溪館」屋上の弓道場で日々鍛錬しています。1996年の創部以来、「道を修める者の心得」として、揺るぎない精神を意味する「鐵心肝」を掲げています。

男子は現在、関西学生弓道リーグ3部に所属。2部昇格を目指し、弓道に向き合っています。「弓を射る」ということは、礼儀作法や師範への感謝の心も含みます。伝統、時間厳守、オンとオフの切り替えなど、弓道場で過ごした日々は、私の財産でもあります。



活動日:(男子)水曜、金曜、土曜/(女子)火曜、木曜、土曜
活動場所:鹿溪館屋上 弓道場

勢や佇まい、言葉遣いなど「佛教学部弓道部は礼儀作法が美しい」と思ってもらえるとうれしいです。

佛光大、龍谷大、京都産業大の3校による定期交流戦「佛龍産・三校争覇」は、それぞれのカラーが感じられる歴史あるイベントです。ペナント交換や試合後の茶話会など、良きライバルとして切磋琢磨する伝統も引き継いでほしいです。

放送局



制作室、技術室からアナウンサーへ
リレーでラジオ番組を制作

文学部日本文学科3年生 熊谷 理沙さん

佛教学部放送局(BBC)は、鹿溪館地下にあるスタジオから昼休みに中庭などで流すラジオ番組の制作をメインに活動しています。リクエスト曲の紹介やその日のお題に沿ったフリートーク、そして「僕たちスマホ世代」など局員の個性が溢れるコンテンツが揃っています。毎年の恒例行事として、夏は4泊5日の福井県合宿でラジオドラマの制作、秋は「鷹陵祭」(佛教学部学園祭)で、公開生放送を行う「放送祭」があります。



放送局には制作室、技術室、アナウンサーの3つの部門があります。局員は35人。それぞれの希望や適正を考慮して、描く未来へつないでほしいですね。

私は国語教師を目指して勉強しています。感じたことや伝えたいことを「言葉」で語る放送局のアナウンサーの経験が将来の糧になるのではと、入部しました。教育実習では、アナウンサーとして培った発声や間の取り方がとても役立ちました。

アナウンサーとして心掛けているのは、リスナーがいることを常に意識すること。「皆さんはどう思いますか?」など問いかけは必ず入れるようにしています。週に1度、2、3人で行うアナウンサー室名物「タッグ練」があり、「あめんぼあかいな」で有名な北原白秋「五十音」を使って発声練習します。マイナスイラスト表現や現への変換なども学びます。練習メニューと意見や感想が書かれた「タッグ練ノート」は、代々受け継がれた財産です。

ラジオ番組の制作は、制作室から技術室、そしてアナウンサーへとつなぐ「リレー」だと思っています。アナウンサーは放送局の顔であり、プレッシャーも大きいと思いますが、後輩たちはどんな状況でも明るく頑張ってください。そして、局員全員が放送局での経験を、それぞれが思い描く未来へつないでほしいですね。

活動日:月曜、火曜、水曜、木曜、金曜から1日(好きな日を選べます)
活動場所:鹿溪館地下1階 放送室

OB
OG
訪問

Listen UP

謙虚な気持ちと
チャレンジ精神で、
「がんこ」と食の未来を切り開く

がんこフードサービス株式会社 代表取締役社長

小嶋 達典さん

佛教大学 社会学部 応用社会学科卒業



小嶋 達典(こじま たつのり)
1968年大阪市生まれ。93年佛教大学社会学部応用社会学科を卒業後、京都の料理店で調理人として勤務。95年、三洋電機株式会社入社。97年がんこフードサービス株式会社入社。2007年5月常務取締役企画本部長などを経て、13年取締役副社長、営業本部長兼社長補佐兼第二事業部長。18年8月に代表取締役社長に就任。趣味はゴルフ・釣りなど多彩。

調理人修行とサラリーマン生活

「何もない部屋ですが、どうぞ」。快活な口調と柔らかな物腰に、有名なロゴマークにイメージする、気難しい様子はまったく感じられない。ただ、関西を代表する和食の企業のトップたる眼力がある。小嶋達典さんは、今年8月にがんこフードサービス株式会社(以下、がんこ)の社長に就任したばかり。父の小嶋淳司氏(現会長)が創業して以来、今年で55年を迎えた大手外食チェーンの舵取り役を担っている。

「毎日が楽しかった」と話す大学時代、熱中したのはラグビーだ。現在でもOBとして、部活を支えている。「ラグビーは究極のチームスポーツ。一人では勝つことができません」。部活を通して学んだこの考え方は、経営者としての矜持にもなっている。「社員が存在があって、会社は成り立っています」。一人よがりにならず、



最後に社長としてのモットーを尋ねると「実るほど頭を垂れる稲穂かな」と即答。「お客様はもちろん、社員や取引業者の皆さん、すべての人に活かされているという気持ちで、トップの役割を果たしていきたいと思っています」。

B-ism

2018
December

歴史学専攻の大学院生と
「京田辺市史編さん専門員」の二刀流



大学院文学研究科歴史学専攻博士後期課程3年生
京田辺市役所 教育部教育総務室市史編さん室
市史編さん専門員

藤田 裕介さん

40年ぶりに発行する「京田辺市史」を編さん

「京田辺ゆかりの歴史資料を探しています」。京田辺市のホームページ「お知らせ」欄に2017年9月1日付で掲載された見出し。内容は市史を編さんするにあたり、個人や団体が所有する歴史資料の調査・収集のご協力をお願いを市民に周知するお知らせである。

佛教大学大学院で主に「近代史」を専攻する藤田裕介さんの名刺には、「市史編さん専門員」の肩書きが踊る。「2017年度から10年間、市史編さんのために設けられた専門職です。古文書や古い地図や絵図などを求めてご家庭にお伺いしています。今まで数百軒ほど直接訪問して貴重な資料をお借りしました」。編さん室には、室長を中心に、江戸時代の専門家など4人が所属。40年ぶりに発行する「京田辺市史」を編さんしている。近代・現代編、美術工芸・建造物編、民俗・地理編など、全8巻を順次編さんし、貴重な記録媒体として世に残す。藤田さんは「大学院生」と「市史編さん専門員」の二足のわらじを履いている。



地道な作業ですが、近現代史の魅力も感じてもらえるような市史を編さんし、京田辺市の魅力を発信できればうれしい」と笑顔を見せた。歴史への興味は恩師との出会いを機に、いつしか研究対象へ。そして今、「市史編さん専門員」という学芸員の第一歩を進み始めている。



また、自己満足に陥らないようにという自戒を込めてそう語る。

がんこへの入社を見据え、卒業後は京都の有名料理店へ調理人修行に出る。「毎日18時間立ちっぱなし。きつかったです。が、食材にしても器にしても本物を見る目が養われました」。調理人への理解や、商品の価値基準を持てたことも大きかったと振り返る。

2年の修行期間を終え、向かったのは父の元、がんこではなく、大手電機メーカーだった。「一般のサラリーマンの方の実情を知りたかった。がんこがターゲットとするサラリーマンの消費スタイルを、自分の目で見たかったです」。2年間のサラリーマン生活を終え、97年、ついにがんこの門を叩いた。

伝統とブランドは守りながら、新たな柱を築いていく

がんこ入社後は京都の店舗勤務に始まり、大型店の店長も経験。本社では商品企画に携わり、営業本部長も務めた。さらにはグループ会社の社長も歴任し実績

興味、研究を経てプロフェッショナルへ

歴史への飽くなき関心が、大学進学を決めた理由だった。もともと歴史が好きだった高校時代、明治の元勳であった大久保利通の孫、大久保利謙の著書『日本近代史学事始め―歴史家の回想―』(岩波新書)に感銘を受けた。生徒会長の大役を終えた高校3年の秋、「様々な歴史の研究や回想を通じて見えてくるものに、とても興味を抱きました。ぜひとも大学で学びたい」と進学を決意。各時代の専門家が揃い、歴史の授業に定評のある佛教大学四条センターで開催していた公開講座に参加した際に、後に藤田さんの論文指導を担当することとなる原田敬一教授(日本近現代史)と出会った。「大学入学後すぐに原田教授の研究室を訪問しました」と藤田さん。有意義な時間を過ごすべく、学生歴史学研究会に入会し、仲間と共に山口県萩市でのフィールドワーク合宿や歴史研究に取り組んだ。その活躍が大学広報部署の目に留まり、幕末をイメージした歴史学部のパンフレットの表紙モデルにもなった。「学部の4年間で歴史学の面白さを学び、もっと研究したいと思い、大学院に進みました。大学の先輩を通じて京田辺市史編さんの話があり、迷わず手を挙げました」と笑う。

市史編さん専門員として「私の専門の近現代史は注目を浴びにくい時代ですが、現在私たちが生きている時代に深く関係しています。歴史研究は

1

次期学長に田中典彦現学長を再任



田中典彦佛教大学長の任期満了(2019年3月31日)に伴う次期学長選挙を10月3日に実施し、田中典彦現学長の再任が決定いたしました。任期は、2019年4月1日から2021年3月31日となります。

2

「第12回わくわく狂言」を開催



本学が地域への施設開放「開かれたキャンパス」事業として2007年より始めた「わくわく狂言」を10月19日に常照ホールで開催しました。京都の能楽師大蔵流狂言の方をはじめ多くの方々、茂山千五郎家に代々伝わる「お豆腐狂言」を楽しんでいただいています。

3

四条センター開設35周年 受講者100万人突破記念講座



1984年11月、京都市中心部・四条烏丸の地に開設されました。

おかげさまで今年、開設35周年を迎えることができました。また、昨年11月には受講者数が延べ100万人を突破いたしました。このたび、これを記念し、これまで長きにわたり受講いただいた多くの皆さま方に感謝の意を表すべく、10月20日、記念講座を開催しました。

佛敎大学四条センターは、建学の精神に則り、大学の教育・研究の成果を社会に広く開放することを目的に、

まず田中典彦学長が「一切唯心造く心をながしるにして生きられるか」のテーマで、続いて、本学卒業生で浄土宗光琳寺副住職、一般社団法人寺子屋ブツダ理事の井上広法氏が「自分を知るく仏教と心理学の邂逅」のテーマで講演しました。



4

「第52回鷹陵祭」開催



11月2日〜4日の3日間、紫野キャンパスで、学生の祭典「第52回鷹陵祭(おつりょうさい)」を開催しました。今年のテーマは「百花祭放」。たくさんの種類の花が一斉に咲き乱れる意の「百花斉放」に倣い、鷹陵祭に参加するすべての方が自由に、それぞれの個性を発揮し、十分に楽しんでいただけるようにとテーマに掲げました。

恒例の模擬店、展示、ライブ演奏などの各種企画、また吉本芸人によるLIVEが行われ、連日たくさんの方にご来場いただきました。

また、専用アプリを配信し、スマホ決済サービス「UNIPAPay(ユニパ・ペイ)」※を全国の大学で初めて導入しました(日本システム技術株式会社と協同)。

※「UNIPAPay(ユニパ・ペイ)」利用者による事前の申込手続きは不要で、専用アプリのダウンロードとサインアップを行い、現金をチャージすることで電子マネーとして利用できる。商品購入時は、各店舗が用意しているQRコードをスマートフォンにて読み取るだけで支払いは完了。

5

「第9回佛敎大学ホームカミングデー」開催



鷹陵祭最終日の11月4日、紫野キャンパスで開催しました。今年も全国から約400名の同窓生が大学に帰ってきてくれました。

今年も各学部各学科が同窓生向けのイベントを企画し、なかでも教育学科は開設50周年を迎え、記念講演会や祝賀会が開催されました。



「ほんこと日本人」



門田 誠一(歴史学部教授)
吉川弘文館
2018年9月
2,200円+税

「善導浄土教要文集」



齊藤 隆信(仏教学部特別任用
教員(教授))
平樂寺書店
2018年10月
4,500円+税

「定」の日本語、すべて「ほんこと日本人」



石崎 博志(文学部准教授)
ポーターインク
2018年10月
1,200円+税

「BOOK Information 本」

著者 出版社 出版日期 価格(税込)

本学の教職員による
刊行物をご紹介します。

「生活者のための地域マネジメント入門」



堀江 典子(社会学部准教授)ほか
編著
昭和堂
2018年10月
2,800円+税

「日本宗教史のキーワード—近代主義を超えて」



大谷 栄一(社会学部教授)ほか編著
慶應義塾大学出版会
2018年8月
2,900円+税

「いまから始める地方自治」



上田 道明(社会学部教授)ほか編著
法律文化社
2018年2月
2,400円+税

「コロンブスの旅—へ生ける印刷術Vの四世紀」



相馬 伸一(教育学部教授)
九州大学出版会
2018年8月
7,800円+税

教育学部教育学科教職課程担当教員の編著、監修による「新しい教職教育講座 教職教育編」(全13巻)、「新しい教職教育講座 教科教育編」(全10巻)がミネルヴァ書房より刊行。

「新しい教職教育講座 教科教育編」



原 清治、
篠原正典ほか監修
ミネルヴァ書房
各巻 2,000円+税

| | |
|-----------|-----------------|
| ① 初等国語科教育 | 青砥 弘幸ほか編著 |
| ② 初等社会科教育 | 小林 隆ほか編著 |
| ③ 算数科教育 | 二澤 善紀、月岡 卓也ほか編著 |
| ④ 初等理科教育 | 平田 豊誠ほか編著 |
| ⑤ 生活科教育 | |
| ⑥ 初等音楽科教育 | 高見 仁志 編著 |
| ⑦ 図画工作 | 波多野 達二ほか編著 |
| ⑧ 初等家庭科教育 | 三沢 徳枝ほか編著 |
| ⑨ 初等体育科教育 | 山口 孝治ほか編著 |
| ⑩ 初等外国語教育 | |

「新しい教職教育講座 教職教育編」



原 清治、
篠原正典ほか監修
ミネルヴァ書房
各巻 2,000円+税

| | |
|---------------|----------------|
| ① 教育原論 ※ | 原 清治ほか編著 |
| ② 教職論 | 砂田 信夫(元教授)ほか編著 |
| ③ 教育社会学 | 原 清治ほか編著 |
| ④ 教育心理学 | 橋本 憲尚ほか編著 |
| ⑤ 特別支援教育 | 堀家 由妃代ほか編著 |
| ⑥ 教育課程・教育評価 | 田中 耕治ほか編著 |
| ⑦ 道徳教育 | |
| ⑧ 総合的な学習の時間 | 篠原 正典ほか編著 |
| ⑨ 特別活動 | 原 清治ほか編著 |
| ⑩ 教育の方法と技術 | 篠原 正典ほか編著 |
| ⑪ 生徒指導・進路指導 | |
| ⑫ 教育相談 | 渡邊 照美ほか編著 |
| ⑬ 教育実習・学校体験活動 | 小林 隆ほか編著 |

※2019年2月刊行予定

12 オリジナル朱印帳、好評発売中!

インターネット販売の開始

朱印帳をはじめオリジナルグッズのお買い求めは、学内販売もしくはインターネット販売(大垣書店Yahoo!店)をご利用ください。なお、学内販売店舗は、セブンイレブン



大垣書店佛教大学の販売ブース



レブン佛教大学店、紫野キャンパス、佛教大学四条センター(京都市下京区)に加え、紫野と二条の両キャンパスの大垣書店でも取り扱いを始めました。

■ 佛教大学オリジナルグッズ販売サイト(大垣書店Yahoo!店)にリンクします。

13 佛教大学オリジナル日本酒

2019年1月25日より販売開始(予定)

日本有数の酒どころ京都伏見にある招徳酒造株式会社との協力により、佛教大学オリジナル日本酒を醸造しました。

純米吟醸無濾過生酒「夢乃酒 月かげの滴」、純米吟醸火入れ酒「夢乃酒 杏葉」の二種類を1月25日から販売します。

ぜひ、オリジナル日本酒の味をお試しください、ご愛飲ください。

なお、ご購入方法は別途、本学ホームページ等でご案内いたします。

※法然上人御忌会(1月25日開催)にあわせ、礼拝堂(水谷幸正記念館)にて新酒販売会を実施します。



「夢乃酒 杏葉」
純米吟醸火入れ酒

「夢乃酒 月かげの滴」
純米吟醸無濾過生酒

(右) 純米吟醸無濾過生酒 720ml:1,620円(税込)
(左) 純米吟醸火入れ酒 720ml:1,512円(税込)

●10年間、「酒」へのプロジェクトとして学生有志が醸造したオリジナル日本酒の販売は、平成30年度製品の完売をもちまして、終了いたしました。

通信教育に関するお知らせ 2019年度前期 通信教育課程 入学説明会

全国各地で開催します。参加申込は不要です。
多数のご来場をお待ちしております。

| 開催日 | 開催時間 | 開催地 | 開催会場 | 種別※ | 開催日 | 開催時間 | 開催地 | 開催会場 | 種別※ |
|-----------|-------------|-----|----------------------------------|-----|----------|-------------|-----|------------------------------------|-----|
| 1月19日(土) | 10:00~16:00 | 京都 | 佛教大学紫野キャンパス | 単独 | 2月16日(土) | 10:00~16:00 | 広島 | RCC文化センター6階 612号室 | 単独 |
| 1月26日(土) | 11:00~16:00 | 札幌 | アスティ45ビル4階 アスティホール | 合同 | | 11:00~16:00 | 福岡 | エルガーラホール 8階 | 合同 |
| 1月27日(日) | 11:00~16:00 | 仙台 | 仙台市中小企業活性化センター AERS階 多目的ホール | 合同 | 2月17日(日) | 11:00~16:00 | 名古屋 | 名古屋ATビル2階 名古屋サンスカイルーム | 合同 |
| | | 東京 | 新宿エルタワー30階 サンスカイルーム | 合同 | | | 岡山 | イオンモール岡山5階 おかもやま未来ホール | 合同 |
| 2月 3日(日) | 11:00~16:00 | 名古屋 | ミッドランドスクエアオフィスタワー5階 ミッドランドホール | 合同 | 2月23日(土) | 11:00~16:00 | 大阪 | マイドームおおさか1階 展示ホール | 合同 |
| 2月 9日(土) | 11:00~16:00 | 横浜 | 横浜新都市ビル(そごう)9階 新都市ホール | 合同 | 2月24日(日) | 11:00~16:00 | 東京 | 新宿エルタワー30階 サンスカイルーム | 合同 |
| | 12:00~16:00 | 滋賀 | 草津商工会議所 コミュニティホール | 単独 | | 13:00~16:00 | 和歌山 | 和歌山県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛12階 会議室1201号室 | 単独 |
| 2月10日(日) | 12:00~16:00 | 三重 | じばさん三重 研修室4 | 単独 | 3月 2日(土) | 10:00~16:00 | 京都 | 佛教大学紫野キャンパス | 単独 |
| | | 奈良 | 奈良商工会議所 301・302 | 単独 | 3月 3日(日) | 12:00~16:00 | 兵庫 | 三宮研修センター A-C | 単独 |
| 2月11日(月祝) | 11:00~16:00 | 大阪 | 阪急グランドビル26階 | 合同 | 3月17日(日) | 10:00~16:00 | 大阪 | ECC国際外語専門学校 | 単独 |

※種別について 単 独：本学単独の入学説明会です。先着順にて個別相談をお受けします。
合 同：私立大学通信教育協会主催の合同入学説明会です。先着順にて個別相談をお受けします。

お問い合わせ:生涯学習部

宗教文化ミュージアム イベントカレンダー(2019年1月~3月)



宗教文化ミュージアム

宗教文化に関する有形・無形文化財の調査・資料
収集および保存・公開、宗教文化情報の高度利用化
などを行い、その成果を広く公開しています。

- 開館時間 10:00~17:30(※入館は17:00まで)
- 入館料 無料
- 休館日 ホームページ等でご確認ください

アクセス

- JR京都駅より京都市バス、「山越」より徒歩13分
- 三条京阪前より京都市バス、「山越」より徒歩13分、「広沢池・佛大広沢校前」すぐ
- 佛教大学紫野キャンパスより京都市バス、「山越」より徒歩13分、「広沢池・佛大広沢校前」すぐ

お問い合わせ先

宗教文化ミュージアム
〒616-8306 京都市右京区嵯峨広沢西裏町5-26
TEL:075(873)3115 FAX:075(873)3121

| 日時 | 内容 |
|-------------------|---|
| 1月 7日(月)~1月31日(木) | 平常展示「祈りと祀り、そして暮らし —宗教文化研究への誘い—」 ※日曜・祝日休館 |
| 2月16日(土)~3月23日(土) | 冬期企画展「佛大逍遥Ⅵ」 ※日曜・祝日休館 |

2019年4月以降のスケジュールは、2019年3月下旬頃にホームページに掲載予定です。



2018
December

猛暑、豪雨、台風、地震... 未曾有の自然災害が立て続けに各地を襲いました。今夏の災害により亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。
さて、今号巻頭、「ことば」の達人たちに「ことばの魅力」「読書のオタク化」について語っていただきました。「読書嫌い」な読者の皆さんが、ほんの少しでも読書への関心が高まれば幸いです。

佛教大学広報課

2019年度入学宣誓式

Date
4 / 1 (mon.)

Date
3 / 25 (mon.)

Date
3 / 18 (mon.)

Date
3 / 5 (tue.・6 wed.)

Date
2 / 1 (fri.・2 sat.・3 sun.)

Date
1 / 7 (mon.)

B-information

みんなの掲示板

2019年 主な行事予定

前期学位記・卒業証書授与式
(通信教育課程)

学位記・卒業・修了証書授与式
(通学課程3月卒業・修了)

一般入試B日程
(「入試に関するお知らせ」参照)

一般入試A日程
(「入試に関するお知らせ」参照)

始講式

佛教大学 公式SNS

公式 Facebook
アカウント名: bukkyo.univ
<https://www.facebook.com/bukkyo.univ>

公式 Twitter
アカウント名: @bukkyo_univ
https://twitter.com/bukkyo_univ

公式 Instagram
アカウント名: bukkyouniversity
<https://www.instagram.com/bukkyouniversity/>

当誌『B-ism』は、
佛教大学広報課が発行する
広報誌です。

佛教大学の「人」・「教育」・「研究」などを、より多くの方々に知っていただく目的で、佛教大学の魅力を伝えるべくさまざまな企画をお届けしています。

これまでに発行された『B-ism』は本学ホームページからも閲覧できます。

《アドレス》
<http://www.bukkyo-u.ac.jp/about/publicity/>
トップページ ➡ 大学紹介 ➡ 大学広報

『B-ism』の
バックナンバーが
見られます

入試に関するお知らせ

2019(平成31)年度 佛教大学入学試験日程

■ 一般入試A日程

| 試験日 | 出願期間 | 試験会場 |
|---------------------|------------------------------------|--|
| 2月1日(金)・2日(土)・3日(日) | WEB出願 12月21日(金)~1月15日(火) | 本学(紫野キャンパス)・東京・金沢・名古屋・米原・福知山・大阪・神戸・奈良・和歌山・米子・広島・高松・福岡 ※2月3日は本学・名古屋・米原・大阪・神戸・広島・高松のみ実施 |

■ 一般入試B日程

| 試験日 | 出願期間 | 試験会場 |
|---------------|----------------------------------|-----------------------------|
| 3月5日(火)・6日(水) | WEB出願 2月4日(月)~2月19日(火) | 本学(紫野キャンパス)・名古屋・彦根・大阪・神戸・岡山 |

■ 大学入試センター試験利用入試(前期・後期)

| 試験日 | 出願期間 | 試験会場 |
|-----------------------------------|------------------------------------|-----------------|
| 前期 ◎センター試験日 1月19日(土)・20日(日) | WEB出願 12月21日(金)~1月15日(火) | ※個別学力検査は実施しません。 |
| 後期 | WEB出願 1月21日(月)~2月28日(木) | ※個別学力検査は実施しません。 |

お問い合わせ:入学部

※大学院、編入学、社会人1年次等の入試について、詳しくは本学ホームページ「入試情報」をご確認ください。